

KGA GOLFER'S NEWS

一般社団法人
関東ゴルフ連盟

一般社団法人 設立特集号

「よりひらかれたKGA」を目指して

平成29年度KGA主催競技詳報

待望の初開催！

関東女子グランドシニアゴルフ選手権

関東アマチュアゴルフ選手権

関東女子ゴルフ選手権

関東グランドシニアゴルフ選手権



2017 設立時社員7倶楽部の 理事長各位

(写真は正午の位置から時計回りに設立順)



東京ゴルフ倶楽部
岡崎真雄理事長



小金井カントリー倶楽部
草刈隆郎理事長



程ヶ谷カントリー倶楽部
濱口勝郎理事長



鷹之台カントリー倶楽部
三村明夫理事長



霞ヶ関カントリー倶楽部
木村希一理事長



相模カントリー倶楽部
鈴木緑郎理事長



我孫子ゴルフ倶楽部
富田浩安理事長

「よりひらかれたKGA」を目指して

一般社団法人関東ゴルフ連盟(KGA)は、社交団体「日本ゴルフアソシエーション」を基盤として、関東の8倶楽部の手によって昭和10年3月18日に任意団体として設立され、平成29年4月3日に一般社団法人に移行しました。設立時の8倶楽部中の6倶楽部と新規に1倶楽部のご参加をいただき、設立時社員として7倶楽部の理事長の皆様に、多大なるご尽力をいただきました。

KGAは、JGA(公益財団法人日本ゴルフ協会)の加盟団体で、1都10県の500を超すゴルフ倶楽部で組織されています。

ゴルフの栄誉ある伝統の精神を普及、発展させるとともに国民スポーツとしてのゴルフ技術の向上およびゴルフ振興を図り、また、ゴルフを通じて社会および国際交流に寄与し、社員(加盟倶楽部)の発展と社員相互の親睦を図ることを目的としています。

KGA GOLFERS NEWS

no.124

2017年7月31日発行
一般社団法人 関東ゴルフ連盟
Kanto Golf Association

一般社団法人 設立特集号

- 1 一般社団法人 関東ゴルフ連盟
設立時社員7倶楽部の理事長各位
- 2 ご挨拶 高橋正孝関東ゴルフ連盟理事長
- 3 ご祝辞 竹田恒正日本ゴルフ協会会長
- 4 設立記念式典
- 6 正副理事長座談会
高橋理事長、小宮山副理事長、佐藤副理事長、
池谷副理事長
- 10 平成29年度事業計画
(関東ゴルフ連盟82年のあゆみ)
- 12 関東女子グランドシニアゴルフ選手権
(初代勝者インタビュー)

GREEN PAGES

- 15 PEOPLE・吉田広報委員長
- 16 1都10県・地域通信
- 18 各委員長に聞く「よりひらかれたKGA」を目指して
- 20 認知症予防にゴルフの効用を研究
- 22 サステナビリティ(持続可能性)とは?
- 23 新規加盟倶楽部のご紹介
- 26 関東アマチュアゴルフ選手権
- 28 関東女子ゴルフ選手権
- 30 関東グランドシニアゴルフ選手権
- 32 「TEAM KGA ジュニア」大活躍!
- 34 トピックス
- 36 from KGA

編集／関東ゴルフ連盟広報委員会
統括／吉田裕明(KGA広報委員長)
撮影／塚越克一(KGA広報副委員長)
増田 収(KGA広報委員)
大竹 茂(KGA広報委員)
久保田昌幸(KGA広報委員)
取材 本條 強(KGA広報委員)
福島 靖(KGA広報委員)

表紙／正副理事長と1都10県代表理事の皆様
(下段左から)池谷副理事長、高橋理事長、小宮山副理事長、佐藤副理事長。
(中段左から)松本理事、安蔵理事、管理理事、濱口理事、福田理事。
(上段左から)高嶺理事、宮坂理事、志村理事、貴井理事。

目次／関東アマチュアゴルフ選手権 中条ゴルフ倶楽部(新潟県)

ご挨拶

一般社団法人関東ゴルフ連盟の向かう道へ

「よりひろかれたKGA」を目指して

一般社団法人関東ゴルフ連盟 理事長 高橋正孝

平成22年3月に任意団体関東ゴルフ連盟は75周年を迎え、100周年に向かって「限りない前進」の歩みを始めました。その時から7年を過ぎ82年目を向けた本年4月3日に、一般社団法人関東ゴルフ連盟を設立し法人組織として生まれ変わりました。

82年前に「日本ゴルフアース倶楽部」の8倶楽部の皆様のご尽力で設立された関東ゴルフ連盟は、法人組織として設立する際に加盟した8倶楽部の中の6倶楽部と新たに1倶楽部を加えた7倶楽部の皆様が、設立時社員に就任されご尽力をいただきました。設立時は8倶楽部であつたものが、この度の法人設立時には加盟500倶楽部以上と大きな組織へと成長してまいりました。

りましたことから、任意団体として設立された際の加盟倶楽部間の社交・親睦を図ると共に、ゴルフの普及を狙って主催競技を実施してまいりました「加盟倶楽部第一」の目的に加えて、連盟を取り巻く環境に対して社会的貢献活動を果たす役割に配慮する必要が課せられたと考え、私は「よりひろかれたKGA」を目指してまいりたいと存じます。

一般社団法人関東ゴルフ連盟のスタートである平成29年度の事業計画は、これまで進めてきたテーマの内容をさらに充実したものにすべく、次の5項目を進めてまいります。

る、具体的な活動プランを策定してまいります。例えば、サステナブル(持続可能)なゴルフ場管理のコンセプトの定着を図ること等が上げられます。

第2項 連盟の組織強化の具体化
組織強化とそのバックボーンとなる運営上の規則等の具体的な提案を行い、連盟の更なる発展を目標とします。

第3項 主催競技全般の活性化
主催競技の運営の質の向上を目指すと共に、連盟の主要イベントの一つである関東倶楽部対抗競技の決勝競技の開催方法を加盟倶楽部、出場選手の要望も入れ変更し、更に参加倶楽部の拡充を目指します。

第4項 社会で認められるジュニア育成・強化活動の継続と普及活動の拡大
「TEAM KGA ジュニア」の活動実績は注目されておりま

すが、一層のレベルアップを目標とし活動を継続してまいります。

都県にベースをおいた育成普及活動は、スクール開催を中心に推進し、その輪を広げること注力してまいります。

第5項 1都10県におけるゴルフ活性化の支援
1都10県のリーダーの意見をいただき、本年は具体的な支援活動に入ることを目指してまいります。

ゴルフの健康面への貢献度を検証する医療プロジェクトに他のゴルフ関係団体と参加しており、1～2年後に明確になる成果に期待しております。

以上の5つの項目を加盟倶楽部の皆様と共に進めてまいりたく、ご協力ご支援をお願い申し上げます。

一般社団法人設立のご挨拶といたします。

ご祝辞

法人設立が新たなスタートです

一般社団法人関東ゴルフ連盟の益々のご発展を

公益財団法人日本ゴルフ協会 会長 竹田恒正



この度、関東ゴルフ連盟におかれましては、一般社団法人を設立され、法人組織として生まれ変わられましたことに、まずはお慶びを申し上げます。

貴連盟は、昭和10年に社交団体であった「日本ゴルフアース倶楽部」を基盤に、任意団体として誕生されました。誕生にあたりましては、社交、懇親と共に各倶楽部を統括する性格を持った団体の必要性がとえられたと伺っております。

82年前に8倶楽部で誕生した関東ゴルフ連盟は、現在加盟倶楽部が500を超えた大きな組織になり、日本ゴルフ協会の中で最大の組織へと成長され、いろいろな事業活動の中心的存在として、活躍されておられます。高橋理事長のご挨拶ならびに事前に配布されました資料の中に、社会貢献に關しまして、い

くつかご方針を述べておられました。いずれも現在のゴルフ界にとりまして、大切なテーマでございいます。

その中で地区内のゴルフ活性化を目指した振興策の展開と、2020年東京オリンピックを踏まえたジュニア層の強化と普及につきましては、注目をしておる分野でございいます。特にジュニア育成では、日本代表を目指す将来性のあるジュニアゴルファーを集めた「TEAM KGA ジュニア」を編成され、大変良い結果を出されておられ、特に注目しております。

貴連盟には今後とも、競技団体としての役割に加えて、ゴルフの普及、振興にも積極的に取り組んでいただくことを期待しております。

貴連盟におかれましては理事会にて、私共の進めております

ジュニア育成のプログラムにご寄附をされることを決めてくださり、誠にありがとうございます。私共は、世界で通用する強い選手をたくさん排出することが、最大のゴルフ振興であると考えております。いろいろプログラムを進めておりますが、そのためには財源が必要でござい

ます。

例えば、韓国の選手は世界で活躍しておりますが、その裏にはナショナルチームが年間5億円の予算で積極的な選手の育成を行っていることがございます。それに対して、我が国のナショナルチームの予算は、その10分の1しかありません。

また、良いコーチを持つことが重要です。我々は2年前より実績のあるオーストラリアのコーチを招聘して選手強化を始めましたが、確実に成果が上

がっております。予算がないためテンポラリーにコーチを招いておりますが、これでは不十分で常任の形にしたいと思っております。

従いまして、このご寄附に關しましては準備ができた第、更に加盟倶楽部、都県の協会、ゴルフアー個人等々に対して、お願いをしてまいりたいと思っております。貴連盟からとせびバックアップをいただきたくよろしくお願い申し上げます。

最後となりましたが、この度の法人設立を新たなスタートとなされ、一般社団法人関東ゴルフ連盟として益々ご発展されることをお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

82年の歴史をもとに 一般社団法人KGAとしての 新たな第一歩です！



爽やかな薫風に心踊る平成29年5月26日(金)、東京・千代田区のホテルグランドアーク半蔵門にて、一般社団法人関東ゴルフ連盟の第1回定時社員総会が開催されました。総会終了後、来賓ならびに報道関係各位を交えて、法人設立記念式典が行われました。

お祝いムードが一挙に高まりました。そんな華やかな会場のあちこちで、意見交換の輪が目立ちました。関東全域から集った列席者にとって、各地の情報収集こそ大切な役目です。

歓談の後、小宮山副理事長の閉会の挨拶で中締め。こうしたお祝いパーティーの開催は、今回はKGA創立100周年記念でしょうか。18年後のことで、我が国の近未来予想として多くの発表があります。楽観と悲観論のある中で、共通した予測は「日本の人口が激減する社会の到来」です。その時の国内のゴルフはどうか？ 健全に発展しているに違いありません。



1935年 KGA設立

昭和10年(1935年)3月18日、東京会館にてNGC理事会が開催され「関東ゴルフ連盟」の創立を議決。同年6月に創立総会を開催。





常務理事会を廃止し理事会での決議運営へ。
副理事長各位が各委員会を担当し
各都県代表理事の役割も大切に。 高橋理事長

一般社団法人化につき 抱負と期待は？

吉田 理事長を中心に、3人の副理事長がそれぞれのご担当の分野でご活躍です。

はじめに高橋理事長から、新しい体制についてお話しください。

高橋 本年4月3日に「一般社団法人関東ゴルフ連盟」として発足したのを機に、若干の組織変更をしています。従来の常務理事会を廃止し、理事会を中心とした決議運営となりました。

副理事長各位には明確な責任を基に、各委員会を分担してご担当していただいております。一方、常務理事会は廃止しま

したが、各都県選出の代表理事の方々には、都県内部の取りまとめをしていただきます。これにより各地の声を、スムーズに反映できるようにしました。これは大きな改革だと考えております。

吉田 新たな組織の運営に当たって、副理事長の皆様は「一般社団法人化に際しての抱負」をお伺いします。

たつての高橋理事長のスローガンに「よりひらかれたKGA」とあります。つまり、基本的に1都10県の地域の活性化が重要だと感じております。さらに「よりひらかれた」組織とするには、地域との情報発信・受信を、ガラス張りの透明

KGA正副理事長座談会

4人1組の正副理事長体制で 新しい法人組織の力強いスタートへ

出席

高橋正孝 KGA理事長

小宮山義孝 KGA副理事長

佐藤敏明 KGA副理事長

池谷正成 KGA副理事長

司会

吉田裕明 KGA広報委員長

さで大切にしたいと考えます。

吉田 それでは池谷副理事長、一般社団法人化についてのお考えをお願いします。

池谷 KGAはこれまで任意団体として、500倶楽部を超える会員をまとめてきました。日本で最大の会員組織でありながら任意団体でありました。今回、限られた時間内に法人化にいたった、高橋理事長の決意に敬意を表します。これにより組織がさらに強固になり、ゴルフ界に貢献できるものと考えます。

吉田 一般社団法人化につきましては、解決すべき課題が多くありました。佐藤副理事長のご指摘の「組織の透明性」につい

て、高橋理事長は具体的にどうお考えですか？

高橋 はい。実際に組織を運営するには「一般社団法人法」という法律の遵守が求められます。これを基盤として、ますますの発展の指針を考えています。

もう一つの課題は「リスクマネジメント」です。危機管理と訳されますが、いかにリスクを少なく組織を運営するかの、具体的な方法と言えるでしょう。

この2つを明確に、透明性を保って運営するために、一般社団法人としての新組織が必要だったのです。

各委員会の運営について 本年度の事業計画は？

吉田 一般社団法人化にともない、3人の副理事長には各委員会を統括する役割が派生します。その委員会の個々の、本年度の事業計画をお聞かせください。

高橋 ここからは3人の副理事長が主役で、私は時に応じて引き立て役に回ります(笑)。

吉田 小宮山副理事長は総務、グリーン、倫理の各委員会、佐藤副理事長はゴルフ振興支援、ジュニア育成、広報の各委員会、池谷副理事長は競技、ハンディ



従来の組織の解散時は加盟508倶楽部。
一般社団法人KGAは511倶楽部での発足。
法人化へのご理解にひとまずは安堵。 小宮山副理事長





ゴルフ人口の減少を食い止めて増加へ。
2020年開催の東京オリンピックは、
ゴルフが正式種目で絶好の機会に！ 池谷副理事長

キャップの各委員会を担当されます。

まず、小宮山副理事長から、
今期の事業計画をお願いします。
小宮山 法人化までは従来の総務委員会が下準備をしました。一般社団法人としての大きな変更は、従来の常務理事会による決議決定を廃止したことです。

新組織では理事会が決議機関となります。これは初めての試みです。総務委員会として1年をかけて、今後のありかたを検討します。

今期から創設された倫理委員会は、委員長として「なにごともないのが一番」なのです(笑)。一般社団法人としての倫理規

定はありますが、それに基づいて取り締まるのが目的ではありません(笑)。ちよつと目を光らせる、とお考えください。

吉田 グリーン委員会小宮山副理事長のご担当ですね。

小宮山 グリーン委員会は私から事業計画をご説明するよりも、ライフワークのように取り組まれている高橋理事長にお願いしましょう。

高橋 では、引き立て役として。

従来のグリーン委員会は、どちらかといえば肥料・農薬・芝種などの研究セミナーで、ゴルフ場管理メーカー寄りのスタンスでした。ここを改善してグリーンキーパー寄りになればと、かねがね思っていました。今回、NPO団体の「日本芝草研究機構」とタイアップして、9月頃から実務に即した活動をする予定です。

その活動の一つが、あらゆる団体で注目されている「サステ

ナビリティ」です。聞きなれない言葉ですが、具体的にゴルフ界で言いますと「継続した、人にやさしく、地球にやさしいゴルフ場管理」となります。

CO₂の削減、埋蔵量に限りある天然資源の保護などで、結果として経済効果が期待できるような、新しい方向を目指します。

吉田 まさに、未来への開かれた道ですね。

高橋 究極の目標として、KGA加盟倶楽部のゴルフコースの維持・管理費の軽減に結びつくでしょう。また、ゴルフ場を取り巻く地域社会との交流を深めて、地域に密着すること、サステナビリティの大きな意義です。

吉田 では、佐藤副理事長の事業計画をお聞かせください。

佐藤 ゴルフ振興支援委員会は酒巻委員長が熱心に活動されています。地域の活性化を深めています。

競技委員会、ハンディキャップ委員会の、本年度の活動方針はいかがですか？

池谷 私は本年度からの就任で、まだまだ勉強することが多く、内藤競技委員長と岡田ハンディキャップ委員長の、両ベテランと連絡を取り合いながら進めております。

活動の方向として大切なのは、ゴルフ人口の減少を食い止めて、増加に転じさせるための、根本的な施策でしょう。

幸いなことに2020年開催の東京オリンピックでは、ゴルフが正式種目になっています。こうした機を活かして、普及のお役に立てるような活動をしたと思っています。そのために、もジュニアゴルフや、シニア層への競技参加の働きかけを行います。

女子倶楽部対抗も盛況で、今年はず選競技に212倶楽部の参加となりました。

ハンディキャップ制度につきましては、倶楽部ハンディに替わり世界共通のUSGA/JGA方式が普及していくでしょう。

ハンディキャップ制度にはコースレーティングの査定が必要になり、10年ごとの再査定も重要な課題になります。

吉田 3人の副理事長からの事業計画につき、高橋理事長のまとめをお願いいたします。

高橋 事業を進める上では、外部団体との協調も必要です。JGAとは特に強い関係性が求められます。

こうした「よりひらかれたKGA」の実現には、各都県の皆様のご協力が欠かせません。今後のKGAの活動は、都県の活動次第とも言えます。

吉田 本日はご多忙のところ、ありがとうございました。



ゴルフ振興支援もジュニア育成も、KGA加盟倶楽部の範囲を超えた、広い活動にならざるを得ません。そこで各都県体育協会、地区連盟などの外部団体とも、連絡を密にするよう努めております。

ジュニア育成委員会も地方とのラインを構築することが重要

吉田 ありがとうございます。では、池谷副理事長のご担当の

ゴルフ振興支援もジュニア育成も

KGA加盟倶楽部の範囲を超えて広い活動に。

各外部団体との共同運動に新しい道。 佐藤副理事長

将来に向けての課題は 既成概念を離れて検討です

関東ゴルフ連盟は一般社団法人として順調にティオフしました。ただ前方には、多くのハザードが待ち構えています。創立式典のご挨拶で高橋KGA理事長が発表した「平成29年度事業計画」について考えてみましょう。

はゴルフ場の整備に絞られます。でも本論は将来に向けてゴルフ場を継承するための、大きな課題でもあるのです。

●第1項 1都10県の全ゴルフアならびにゴルフ関係団体と協調し、具体的な活動プランを策定
その具体的な策定プランの一例が「サステナビリティー」です。(22ページで解説)



雪峰富士山麓の里山に端午の節句を祝う幟

●第2項 連盟の組織強化の具体化
正副理事長の4人体制、理事会の議決、地区代表理事の権限強化など、KGA組織の改革・強化で更なる発展を目指します。運営の姿勢は「よりひらかれたKGA」のスローガン通り、組織の透明性と風通しの良さを遵守します。

●第3項 主催競技の活性化
関東倶楽部対抗は本年度からブロード大会を廃止し、地区予選競技から決勝競技に進出。決勝競技は茨城GCの18ホール×2コースを舞台に、盛況裡に開催されました。

さらに予選競技につきましても各地区の諸事情を考慮して、

既成概念にとられない開催方法を検討中です。

今期から創設された関東女子グランドシニアゴルフ選手権は、出場選手の笑顔からも推察できるように、まさに「待望の競技」となったようです。

●第4項 ジュニア育成・強化活動の継続と普及活動の拡大
「TEAM KGA ジュニア」の活動実績32ページで解説を基に、選手の強化活動を継続してまいります。都県にベースを有していた育成普及活動は、スクール開催を中心に推進します。

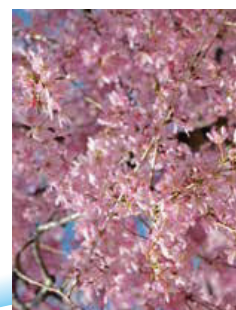


穂高連峰に秋の訪れ。名画の世界に遊ぶ

●第5項 1都10県におけるゴルフ活性化の支援
1都10県のリーダーの意見をいただき、本年は具体的な支援活動に入ることを目指しております。その一つが、ゴルフの健康面への貢献度を検証する医療プロジェクト「ウイズ・エイジングゴルフ協議会」の活動です。(20ページで解説)

ゴルフの認知症予防の効果数年かけて検証する、世界に例を見ないフィードバックです。

高橋理事長の所信表明に付随して、各ゴルフ関連団体との親睦を深めること、またシニアや女性層のゴルフアリの活性化も注目される検討課題です。



関東ゴルフ連盟 82年のあゆみ

1932	昭和7年	関東ゴルフ連盟前身の社交団体『日本ゴルフアース倶楽部』(NGC)が設立。
1934	昭和9年	NGCにより最初の関東倶楽部対抗競技を程ヶ谷にて開催。
1935	昭和10年	NGCを基盤として、関東の8倶楽部(東京、藤澤、相模、我孫子、鷹之台、霞ヶ関、程ヶ谷、武蔵野)によって関東ゴルフ連盟を創立。関東ゴルフ連盟発足後、8倶楽部による関東倶楽部対抗競技を川崎にて開催。
1938	昭和13年	第1回関東アマチュアゴルフ選手権を我孫子にて開催。
1941	昭和16年	太平洋戦争により関東ゴルフ連盟解散。
1949	昭和24年	関東ゴルフ連盟正式復活。
1950	昭和25年	第1回関東オープンを霞ヶ関にて開催(平成11年終焉)。
1954	昭和29年	初代理事長に小寺西二氏が就任。第1回関東シニアゴルフ選手権を霞ヶ関にて開催。
1955	昭和30年	第1回関東女子ゴルフ選手権を鷹之台にて開催。
1956	昭和31年	ハンディキャップ委員会を設立。
1961	昭和36年	競技委員会を設立。
1964	昭和39年	第2代理事長に安西一氏が就任。
1967	昭和42年	第1回関東グランドシニアゴルフ選手権を鷹之台にて開催。
1969	昭和44年	第3代理事長に横田正成氏が就任。月例研修競技を公式競技とし月例競技を設立。
1971	昭和46年	第4代理事長に安西浩氏が就任。第1回関東シニアオープンゴルフ選手権を袖ヶ浦にて開催。
1973	昭和48年	月例競技委員会を設立。
1977	昭和52年	第5代理事長に山形章氏が就任。
1978	昭和53年	第6代理事長に山形晋氏が就任。税対策委員会を設立。
1979	昭和54年	グリーン委員会を設立。
1980	昭和55年	関東ジュニアゴルフ選手権を東京にて開催。
1981	昭和56年	広報委員会を設立。
1982	昭和57年	第7代理事長に高田市太郎氏が就任。ジュニア育成委員会を設立。広報誌『KGAニュース』を創刊。
1983	昭和58年	第8代理事長に細川護貞氏が就任。コース選定委員会を設立。
1985	昭和60年	関東ゴルフ連盟創立50周年記念競技会・祝賀パーティーを横浜にて開催。
1986	昭和61年	コース・レート委員会を設立。
1990	平成2年	総務委員会、財務委員会を設立。
1994	平成6年	第1回関東ミッドシニアゴルフ選手権を霞台にて開催。
1995	平成7年	関東ゴルフ連盟創立60周年。第1回関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権を横浜にて開催。リトルジュニアゴルフ大会(現関東小学生ゴルフ大会)を若洲にて開催。
1997	平成9年	体協部会体協委員会を設立。
1998	平成10年	第9代理事長に福田彰氏が就任。
1999	平成11年	競技・規則研修委員会を設立。
2001	平成13年	第1回関東ミッドアマチュアゴルフ選手権を江戸崎にて開催。第1回関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権を藤ヶ谷にて開催。
2003	平成15年	第10代理事長に吉田友明氏が就任。
2009	平成21年	第11代理事長に竹田恒正氏が就任。
2010	平成22年	関東ゴルフ連盟75周年記念パーティーを開催。第1回関東女子倶楽部対抗を狭山にて開催。
2012	平成24年	第1回関東女子シニアゴルフ選手権を小金井にて開催。
2015	平成27年	第12代理事長に廣幡忠淳氏が就任。ゴルフ振興支援委員会を設立。
2016	平成28年	第13代理事長に高橋正孝氏が就任。
2017	平成29年	一般社団法人関東ゴルフ連盟を設立。第1回関東女子グランドシニアゴルフ選手権を太平洋御殿場ウエストにて開催。

待望の女子グランドシニアが開幕！ 優雅さの中にも火花散る技の競演

富士山麓に初夏の気配はまだなく、やっとうツジが満開だった。朝は時折り雨まじりで肌寒く、レインウェアの下のお洒落なウェアが隠れてしまいうそう。でも選手の笑顔がこの競技の喜びを物語っている。関東女子グランドシニアゴルフ選

手権決勝競技の開幕です！
朝の練習場への遊歩道で、日本女子シニア3連覇の偉業を達成した林恵子選手とすれ違う。決勝第1ラウンドは75でトップだ。
「この競技のために練習を積みました。シヨットの調子はいいです。

パットのタッチさえ合ってくれば、チャンス！」
第2ラウンドは、首位から5打差に17人がひしめく大混戦でスタート。順位は目まぐるしく変わって、グランドシニア初代女王の座は最後の3ホールでも読めない。広報委員としては取材対象を絞らざるを得ず、最終1組前を追いかける。この組では増田京子選手、宮澤美津子選手、田村幸子選手が激しく争っていた。ただし難易度の高いコースだけに、バーを取るのが精一杯の静かな持久戦だ。
これまでの努力が報われたようだ。池を越えてグリーン手前の土手に当たったボールは、池に転がらず奇跡的に斜面で止まったのだ。そこから寄せてバー。でも最終組に林選手が迫っていて、増田選手に安堵の表情はなかった。
稀に見る大激戦を制した増田選手。熱い涙について、もらい泣き。

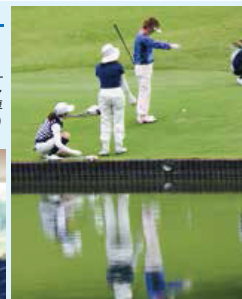


パットのタッチさえ合ってくれば、チャンス！」
第2ラウンドは、首位から5打差に17人がひしめく大混戦でスタート。順位は目まぐるしく変わって、グランドシニア初代女王の座は最後の3ホールでも読めない。広報委員としては取材対象を絞らざるを得ず、最終1組前を追いかける。この組では増田京子選手、宮澤美津子選手、田村幸子選手が激しく争っていた。ただし難易度の高いコースだけに、バーを取るのが精一杯の静かな持久戦だ。
これまでの努力が報われたようだ。池を越えてグリーン手前の土手に当たったボールは、池に転がらず奇跡的に斜面で止まったのだ。そこから寄せてバー。でも最終組に林選手が迫っていて、増田選手に安堵の表情はなかった。
稀に見る大激戦を制した増田選手。熱い涙について、もらい泣き。

Topics

岩田KGA競技副委員長がルールを確認する場面も(中央)

前号で掲載の4選手。林恵子さんは惜しくも2位タイ。橋本泰子さん(左)と岩田淳子さん(右)も大活躍。永井清子さん(右端)は偶然仲良しの4人組と一緒に。



①優勝の増田京子。②2位タイの宮澤美津子。③2位タイの林恵子。④4位の武田妙子。⑤5位タイの田村幸子。⑥5位タイの鈴木悠子。
⑦入賞者、左から。5位タイの田村幸子、2位タイの宮澤美津子、2位タイの林恵子、優勝の増田京子、4位の武田妙子、5位タイの鈴木悠子。
⑧70歳以上の部、第1位の荒木慶子(70歳)。荒木はトータル163打(19オーバーパー)で総合順位12位タイ。出場者最年長は山口八重子の78歳。



決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	Total
1	増田 京子	筑波	78	78	156
2	宮澤 美津子	キャスコ花葉	78	79	157
2	林 恵子	総武	75	82	157
4	武田 妙子	水戸グリーン	79	79	158
5	鈴木 悠子	大和根	79	80	159
5	田村 幸子	紫雲	78	81	159





新任の広報委員長はお医者さんです
吉田裕明 関東ゴルフ連盟広報委員長

1958年(昭和33年)、東京都生まれ。KGA理事。日本医療政策機構副代表理事。

さらに各都県の代表理事の方々のご意見を『KGA GOLFER'S NEWS』の誌面



嵐山CCの18番を2オンしたこともある飛ばし屋。ハンディキャップインデックス4.5、飛距離250Y。関東アマ予選や倶楽部対抗地区予選でメダリスト。

取材協力・嵐山カントリークラブ



KGA加盟倶楽部の皆様とともに
より積極的に広報活動を！

内科医にしてゴルフ場経営とは、ご多忙な日々ですね。

吉田 30歳の頃に嵐山CCの役員になり、KGAの広報委員をお引き受けしました。たまたまのゴルフもままならぬほど多忙で、広報委員としては活躍できませんでした。今回、広報委員長を拝命し、まずは新しいKGAを広く知っていただくこと、気持ちを引き締めております。

その一つ、高橋理事長ご提案の「よりひろかれたKGA」に即して、正副理事長のお考えをお伝えします。

を通して、読者の皆様にお伝えできればと思います。

——ゴルフはいかがですか？

吉田 医師を志す前の10代の頃は、テニスでメシを食う(テロ入り)と本気でした。夜明け前に起きて、通学前の1時間を練習に付き合ってくれた人。米国テニス留学を世話してくれた人。お世話になった方々への感謝は忘れません。「TEAM KGAジュニア」の諸君の気持ち、痛いほどよくわかります。



平成29年度 関東女子グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

初代優勝者は競技歴48年の増田京子さん



富士山麓の日没は早く、表彰式終了後の初代優勝者インタビューは遠慮した。泣いてしまいうそでもあったから……。

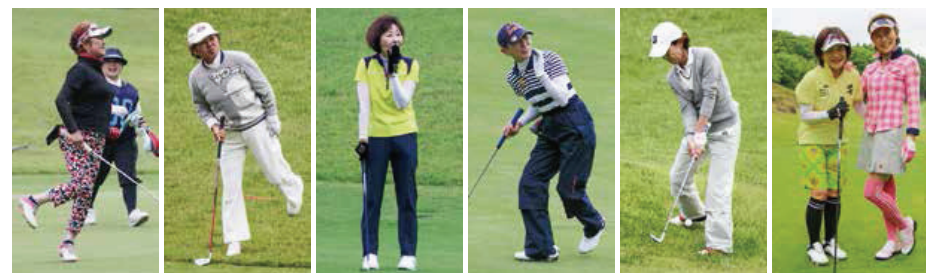
増田京子選手に電話取材した。開口一番、驚くべき発言。

「車で御殿場からの帰路も、まだ集中が解けず、視界の焦点が合わずに困りました。それほどゴルフが大好きなんです。48年間も」

集中するとビントが合わないなんて、初めて聞いた。

「大学に入学してゴルフを始めて以来、学連の競技の日々でした。以来、結婚・育児で10年のブランクを経て復帰してから、安定して上位にはいるのです。今回の初優勝の勝因は、競技シーズンでオンとオフを取らないことでしょうか。暑さ寒さ・雨だの風だのに関係なく、とにかく集中して戦っているんです。楽しいですよ」

参加選手全員がキラキラ輝いていました。



右端の小池昌代は最年少出場。

連載 ● 都10県地域通信 第1回 新潟県 長野県 群馬県 独自イベント企画で新規ゴルファーの 掘り起こしに実績を上げる3県の活動は？

新潟県



高頭 正毅
代表理事

シニア世代の掘り起こしにKGAの活動を応用し取り組み

Q 県内の活動の最重要課題は？

新潟県は都道府県で5番目の面積を有し、(京都に近い方から)上越、中越、下越と広くゴルフ場も広範囲に点在しています。ただゴルフアートの親交が深く、新潟県ゴルフ連盟の基に団結して活動しています。新潟県ゴルフ連盟の主催する競技の参加者は安定しています。さらに季節のイベントや各種オープンコンペの参加も毎年盛況です。参加料金体系なども県全体としてのまとまりの良さ



新潟産コシヒカリは、ほぼ全域で特Aランク米。同じイネ科の「シバ」にも良好な生育環境です。

で、リーズナブルな設定になっています。

県内の活動の最重要課題として、新規ゴルファーの掘り起こし事業に全力で取り組んでいます。

Q 特に成果のあつた県内の活動は？

昨年の「新潟県ゴルフの日」(毎年8月の最終金曜日に実施)は、4640名の参加がありました。

Q 地域を活性化させる実施策は？

現在、KGAが企画している「ウイズ・エイジングゴルフ協議会」(高齢者の認知機能低下におけるゴルフの効果検証)の活動を基に、シニア世代の初心

た。

長野県



宮坂 久臣
代表理事

反社会的勢力の排除に県をあげて取り組む姿勢

Q 県内の活動の最重要課題は？

長野県ゴルフ場連盟、長野県ゴルフ場防犯協議会への加盟促進と一般社団法人長野県ゴルフ振興基金への加盟促進です。一般社団法人長野県ゴルフ振興基金を活用した活性化です。

Q 特に成果のあつた県内の活動は？

長野県ゴルフ場防犯協議会による、県をあげての反社会的勢力の排除です。また、「長野県アンダーハンディキャップ選手権」開催によるゴルファーの掘



信州ソバは奥が深く、松本の老舗、安曇野の人気店、戸隠の伝承の味と食べ比べが楽しみ。ゴルフ場も高原の爽やかさを満喫です。

Q 地域を活性化させる実施策は？

一般社団法人長野県ゴルフ振興基金を活用した活性化です。競技参加費の値下げによる参加者増に期待します。

群馬県



川井 忠彦
代表理事

女子ゴルフアートの参加率が群馬県は全国1位です！

Q 県内の活動の最重要課題は？

「ゴルフで輝く群馬県」がスローガンです。

Q 特に成果のあつた県内の活動は？

2010年に群馬県ゴルフ界の活性化を目指して、群馬県ゴルフ5団体(群馬県ゴルフ協会・群馬県ゴルフ連盟・関東ゴルフ連盟群馬・群馬県練習場連盟)による「一般社団法人群馬県ゴルフ団体連絡協議会」が創設されました。この県内各団体主催と、共催および相互応援により、県内事業の活性化を図っており

ます。

Q 地域を活性化させる実施策は？

ポーツ全般に弾みをつけます。平成27年4月1日より設立された、一般社団法人群馬県ゴルフ振興基金の実施です。

現在、県内既競技に加えジュニア育成からシニア活動、KGA、JGAナショナルチーム強化活動まで支援してあります。

また、オリンピック・パラリンピックに向けての広い支援活動で、群馬県ゴルフ団体連絡協議会の活動に弾みがついたと思います。

初心者スクールから、シニアゴルファーの健康と親睦交流競技会を開催し、幅広くアピールすることにより、群馬県のゴルフと観光PRに寄与してまいります。



群馬県嬬恋村の「嬬恋高原キャベツ」は出荷量日本一！ゴルフ場も広大なキャベツ畑に隣接しています。

一般社団法人KGAとして 輝かしくゴルフの明日へ

分科委員会報告 平成29年度はこんな活動をしました

各委員長の皆さん
「よりひらかれたKGA」
の目指す方向は？



総務委員会
菅 千太郎 委員長

総務委員会といたしましては、関東ゴルフ連盟が一般社団法人化されましたのを機に、より一層の公平かつ公正化を目指し尽力して参る所存でございます。特に予算案作成についてはきめ細かいヒアリング等により、社員の皆様すべてにご理解、ご支援を戴く事を目標にいたします。また承認されました予算案の管理につきましても、厳正に対応すべきと考えております。その他、連盟の発展に寄与する名案を皆様から頂戴し、諮問機関として理事会に諮りたいと考えております。



ゴルフ振興支援委員会
酒巻 一生 委員長

ゴルフ振興支援委員会は、都県ごとに展開されるゴルフ振興策を支援し、加盟1都10県のゴルフ場の活性化に寄与する活動を行っております。

また、あらゆる世代のゴルフファアのための活動をも積極的に支援し、これらはジュニア育成、ハンディキャップ両委員会との連携をも考慮して、新しい振興策の模索、検討を重ねております。さらには認知症予防におけるゴルフの効果検証のための研究に対しても、引き続き支援してまいりたいと思っております。



競技委員会
内藤 正幸 委員長

競技委員会は「For The Team」「For The Player」「For the Golf」をスローガンに、委員としての自覚とプライドを持ち、規則のスキルアップとともに競技の管理・運営の経験と習熟により、スムーズで公平・公正な競技管理・運営を目指して活動して

ております。

常に選手の立場に立ち、魅力ある競技とするべく競技会場の選定から十分に検討を重ね、新たな取り組みにも挑戦して行きます。また、ゴルフ界の長年の課題である「PLAY FAST」の浸透にも力を入れています。



ハンディキャップ委員会
岡田 光正 委員長

ゴルフは生涯スポーツであり、年齢に関係なく若男女が一緒にプレーを楽しめる素晴らしいスポーツです。2014年から導入したスロープシステムは、まったく違う世代の人達が公平にプレーすることができ、ゴルフファアの底辺を広げ、ゴルフの本当の楽しさを教えられるものです。



ジュニア育成委員会
佐藤 敏明 委員長

ハンディキャップ委員会は普及部会と査定部会が連携し、会員の皆様はもとより多くのゴルフファアの方々に、スロープシステムを分かりやすくお伝えし、普及に努めていきたいと思っております。

ことは変わりありませんが、アマチュアの最上位の選手に出場機会が偏りがちでした。今後は「よりひらかれたKGA」として、底辺から参加者を掘り起こすことも課題になるでしょう。

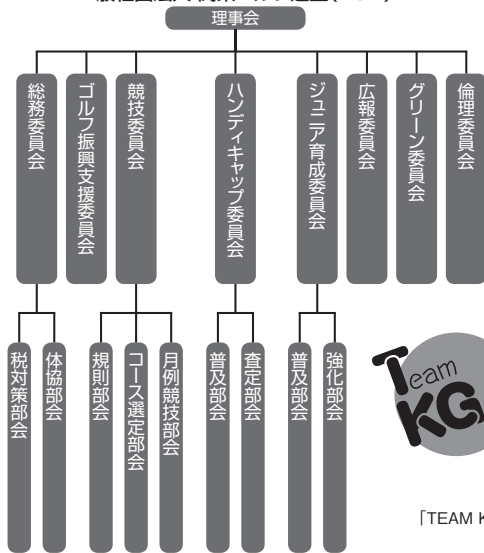


本年度の
「TEAM KGA ジュニア」
選考会



ハンディキャップ

一般社団法人 関東ゴルフ連盟(KGA)



を活用して誰でも参加できる場を提供します。同時に従来通りの強い選手を頂点とする、ピラミッド型の競技人口の構成により、明確な目標設定ができるでしょう。



広報委員会
吉田 裕明 委員長

競技報道は従来より速報をホームページで、詳細を『KGA GOLFER'S NEWS』誌に掲載いたします。

また一般社団法人として社会に貢献できるよう、KGAの意見・見解なども広報して行きます。



グリーン委員会
海老原 寿人 委員長

委員会の構成メンバーは、コース管理に関心のある各倶楽部のコース委員長や、経営に携わる方、専門知識を備えたキーパーや芝草に関する研究者、コース設計者と多方面にわたっています。

委員会として、加盟倶楽部のコース委員会の活動に対しての助言、さらに一歩踏み込んで経営に携わる方や、コース管理の責任者の方々に有意義な情報を提供できることを目指して活動していきたいと考えています。



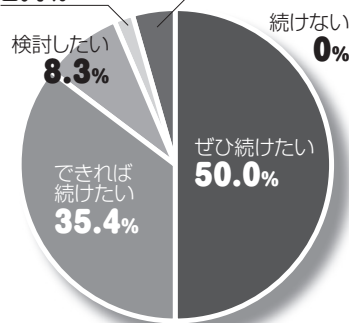
倫理委員会
小宮山 義孝 委員長

新しい組織の効率化により、60数名の理事の発言が直接、決議に反映されるようになりました。もちろん加盟倶楽部の声を広く深くうかがう、これこそ「よりひらかれたKGA」の、今後の方針だと思います。

今後もゴルフを続けたいと思いますか？

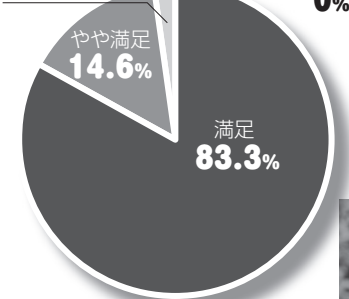
あまり前向きではない

2.1% 無回答 4.2%

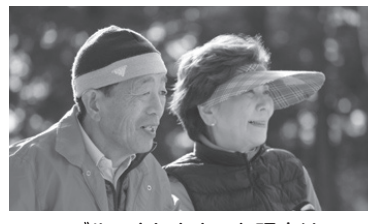
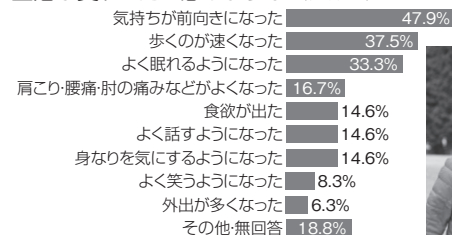


今回の教室に参加されていかがでしたか？

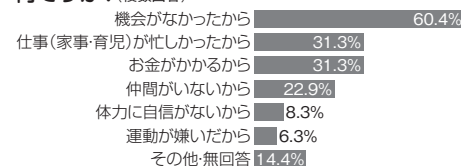
普通 2.1% 不満・やや不満 0%



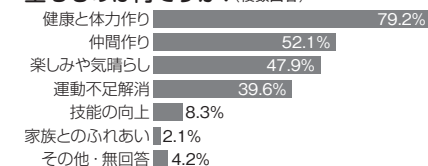
ゴルフをして健康状態や生活が変わったと感じますか？ (複数回答)



ゴルフをしなかった理由は何か？ (複数回答)



運動やスポーツに望むものは何か？ (複数回答)



国民病「認知症」予防の切り札となるか？ 検証結果にゴルフ・医療機関が注目！

8年後の2025年には、750万人に達すると予測されるのが認知症です。誰もが発症の可能性のある国民病でしょう。認知症の治療法はまだわかっていませんが、予防や進行を遅らせるには有酸素運動と頭の活用を同時に行うデュアルタスク運動が効果的とされています。そして、ゴルフにはその要素があると考えられています。KGA、日本ゴルフ場支配人会連合会、日本芝草研究開発機構、LPGA、PGAで構成している「ウィズ・エイジングゴルフ協議会」と国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学で、認知症予防のゴルフの効果を、世界でも例を見ない規模で研究しております。

今年4月には、被験者によるフィールドワークを終了し、現在各大学で集計されたフィールドワークの検査結果を国立長寿医療研究センターで解析中です。平成30年の春頃までには結果が出る予定。いまから期待しましょう。

●ゴルフ教室参加者の声
●ゴルフをするきっかけがで
き、ゴルフ場を初めて見て感動
した。●広大なコースでプレー
することができ、心身とも健康
になる。ぜひ周りにも広めたい
と思う。●ゴルフの楽しさを知
り、体力がついた。楽しい仲間
もでき、楽しく短く感じた。●
ゴルフは年齢に関係なく楽しむ
ことができるスポーツだと思っ
た。●教室に行くのが待ち遠
しかった。



当ゴルフ場の設計を担当したのは、歴代1位となるメジャー18勝を残し、数々の名コースを手掛けたことも知られる帝王、ジャック・ニクラウス。高低差4割というフラットな茨城の地に、約10年の歳月をかけてコースを設計し、平成6年に「石岡ゴルフ倶楽部」が開場しました。

自然を活かしたレイアウトで、プレイヤーには14本すべてのクラブを駆使させるような高い戦略性を秘めたデザインは、ニクラウス自らも「私が知りえる日本のゴルフ場の中では最高だ」と証したと伝えられています。

平成18年からホリデイ・ゴルフが運営を開始し、平成25年10月には独自のクラブを制する歓びを知るプレイヤーの、真のステージを目指す「TROPICAL」

ゴルフ場として、ブランドリニューアルしました。コースクオリティにこだわるアスリート志向のゴルフのために、常にトーナメントクオリティのコースの戦略性、セッティング、コンディショニングの提供に努めます。

プロトーナメントは平成11年から平成18年まで8年連続で「アコムインターナショナルトーナメント」「平成27年・28年は「HONMA TOUR WORLD CUP AT TROPHIA GOLF」を開催

平成15年のアコムインターナショナル第1ラウンドでは、倉本昌弘プロ(当時48歳)が59の最少ストローク新記録を樹立し、この記録は後に、平成22年の中日クラウンズで石川遼プロが、58ストロークを記録するまで破られるこ

常に競技クオリティのコースの戦略性
ゴルフの喜びを知る真のステージへ

石岡ゴルフ倶楽部
コース設計・ジャック・ニクラウス(7071Yards Par72)
ISHIOKA GOLF CLUB

〒311-3401
茨城県小美玉市世楽1050-1
電話 ● 0299-58-5111
FAX ● 0299-58-5119

開場 ● 1994年12月12日
理事長 ● 伊能淑郎
支配人 ● 藤田成敬

HP ● <http://www.trophigolf.com/ishioka/>



とはありませんでした。また平成18年には第1ラウンドの8番パー3で立山光広プロが19打(実打での最多スコア)を記録するなど、プロツアーにおいてもさまざまなドラマを生み出してまいりました。

また「0番ホール」というコンセプトで作られた練習場も、当ゴルフ場の魅力

した時間をお過ごしただければ幸いです。

この度、関東ゴルフ連盟の正会員に加盟させていただきましたことを誇りとし、これからもすべてのお客様に満足していただけるよう、スタッフ一同尽力してまいりますのでよろしく願い申し上げます。

R&Aサステナビリティ・セミナー』を開催
サステナブル
持続可能なゴルフコースの管理・改造とは

3月13日(月)に横浜CCCで「R&Aサステナビリティセミナー」(R&AとJGAの共催)が開催されました。世界のゴルフ界のリーダー役のR&Aの主導だけに、講師陣は各ジャンルのエキスパート揃い。

セミナーでは、ゴルフ倶楽部が日々の業務の中で測定可能な効率性と持続性を実現できるような解決策を紹介しました。

幅広い考察の中で主に、ゴルフ倶楽部のマネジメント、コースの改修と造成、競技の舞台づくりの3点がテーマでした。

講義は多岐にわたり、まずサステナビリティの意味と意義を、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会準備運営局持続可能性部長の田中丈夫氏が解説しました。

「2012年ロンドン大会では

工事等の準備・運営について
温室効果ガス排出量の削減、廃
棄物の直接埋め立てゼロ、持続
可能性に配慮した調達などに取
り組みました」とのこと。

コース設計家のP・ジャンセ
ン氏からはこんな感想。

「ゴルフコース設計で最悪なのは、過剰な演出。すべてが見かけのための景観づくり」

この整備の問題点にファン・ターフグラス・センター主任研究員のM・ウッズ氏が講演「競技主催者がどんな質の競技用のグリーンを望むかにより、サステナビリティは変わるでしう」

ゴルフ環境団体最高経営責任者のJ・スミス氏は力説します。「ゴルフ業界は何千億ドルもの資金が動く巨大な世界産業であり、地域社会と環境に対するプラスの貢献をすべき時です」

持続可能性 サステナビリティとは？

1987年に「環境と開発に関する委員会(通称ブルントラント委員会)」が報告書の中で「将来世代のニーズを損なうことなく、現在の世代のニーズを満たす発展」と定義。

ゴルフ場の維持・管理は春夏秋冬・待ったなしで、サステナビリティが求められます。「持続の可能性」と訳されるサステナビリティとは、コース整備など自然環境を破壊せず、効率的で経済的な理想の管理法です。またゴルフ場と地域との交流も、サステナビリティが重要でしょう。

未来世代の人たちが、現在の私たちと同じような豊かな生活を享受するために…。

【環境】

天然資源の枯渇、気候変動、オゾン層破壊、大気汚染、生物種の絶滅など。

【經濟】

貧困、先進国と途上国との暮らしの違い(格差)、急速な人口増加、大量生産・大量消費・大量廃棄。

【社会】

差別、児童労働、強制労働、腐敗（贈収賄）、先住民の人権侵害、おざなりにされたステークホルダーなど。



講師陣・左から。スティーブ・アイザック氏、マイカ・ウッズ氏、ポール・ジャンセン氏、ビル・クーア氏、田中丈夫氏、ドミニク・ウォール氏、ジョナサン・スミス氏。



西コース9番ホール。



中コース3番ホール。



東コース8番ホール。

練習場施設もご来場
のお客様にご好評いただ
いており、230^坪・16
打席のドライビンググレン
ジ、バンカー・アプロー
チ練習場、パッティング
グリーン3面と充実して
おります。

クラブハウスは大きく、
ラウンドの合間には天井
の高いゆったりとしたレ
ストランで、旬の食材を
使い厨房スタッフが腕に
よりをかけた料理をお楽
しみいただけます。また、
最大350名様収容のコン
パールの対応が可能です。
なため、大型コンペを開
催したいというお客様のニーズにもお
応えさせていただいております。

この度、関東ゴルフ連盟に正会員とし
て加盟させていただきましたことに誇り
と責任を持ち、ご来場いただく会員様や
ゲストの方により一層のご満足をいた
だけますよう、
スタッフ一丸
となり日々精
進してまいり
ますので、ど
うぞよろしく
お願い申し上
げます。

当倶楽部は埼玉県のほぼ中央、武蔵
野の豊かな自然の中に広がる比較的フ
ラットで戦略性豊かな27ホールです。
アクセスは関越自動車道・東松山
ICから約9・0^分（約10分）と拔群
のアクセスを誇り、都心からも約1時
間でお越しいただけます。電車をご利用
の場合は東武東上線・森林公園駅か
ら、送迎バスが約7分の距離にて運行
しております。

平成20年、22年にJPGAシニアア
ター「HANDA CUP シニアマス
ターズ」を開催し、コースコンディショ
ンもトーナメントが開催できる状況を
保つよう、コース管理に努めております。

コースは池やバンカーが効果的に配
置されながらも、フェアウェイは広く
伸び伸びとプレーができ、難易度も使
用ティーマークにより、さまざまなお
客様のニーズにお応えできるようセッ
ティングしております。

西コース9番ホールはティーショッ
ト次第では2オンを狙えるロングホー
ルですが、グリーンが3段グリーンに
なっており、ホールアウトするまで気
の抜けないホールです。

中コース3番ホールは距離のある難
しいミドルホールで、このホールを攻
略できた時の喜びは格別です。

東コース8番ホールは庭園風なつく
りのショートホールで、春
先には満開のつつじがお
客様をお迎えいたします。

都心から車で1時間。電車も便利
池やバンカーが効果的でも豪快プレーを

おおむらさきゴルフ倶楽部
コース監修・室田 淳(10417Yards Par108)
OMURASAKI GOLF CLUB

〒355-0804
埼玉県比企郡滑川町中尾1185
電話 ● 0493-56-5555
FAX ● 0493-56-5656
HP ● <http://www.omurasaki.com>

開場 ● 1995年3月19日
理事長 ● 東久邇信彦
総支配人 ● 藤田 勉
支配人 ● 島田 直



帝王ニク拉斯の集大成コースデザイン
家族で楽しむ自然の森のクラブライフ

東京クラシッククラブ
コース設計・ジャック・ニク拉斯(7204Yards Par72)
TOKYO CLASSIC CLUB

〒265-0052
千葉県千葉市若葉区和泉町365
電話 ● 043-309-6661
FAX ● 043-309-6600
HP ● <http://tokyo-classic.jp/>

開場 ● 2016年5月14日
理事長 ● 西村裕司
支配人 ● 田部井 悟

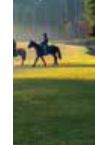
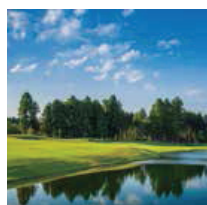


当倶楽部は「豊かな文化のあるべき
姿を復興し、次世代へ志をつなぎ、国
際社会に貢献できる人材を育成する」
というVISIONを持ち、平成27年
5月にゴルフ場のみのプロビシヨナル
オープン、平成28年12月に馬主クラブ
などの真のキャントリークラブとしての
必要なファシリテイも整い、グランド
オープンを迎えました。

当倶楽部の中核をなすゴルフコー
スは、姉妹コースの名門「北海道クラ
シックゴルフクラブ」をも手掛けた、
帝王ジャック・ニク拉斯自らの設計に
よる、おそらく日本で最後となるであ
ろうキャンピオンコースです。全長
7220^{ヤード}。適度な高低差、美しい森、

豊かな水源から作られる天然のハザード。ティーグラウンドを渡ること、
初心者から上級者まで楽しめるコース
となっています。併せて、日本有数の
規模と環境を誇るドライビンググレン
ジを持ち、メンバーのライフステージ
に合わせたアクティビティの数々を用
意しています。ゴルフ以外では、馬と
の触れ合いを通したアニマル・ウェル
フェアや、日本初のゴルフ場内外で騎
乗できるホースバックトレッキング。
また、無農薬野菜の栽培や陶芸づくり
にサマーカーンなど、森を教室とし
た親子で楽しめるアクティビティの
数々。親子三代にわたって、メンバ
ーの家族全員が楽しめる充実のクラブ
ライフを提供しています。

この度、関東ゴルフ連盟

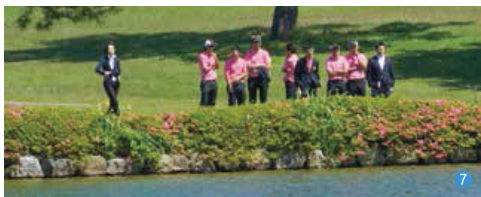


の正会員として加盟させて
いただきましたことを誇り
として、真のキャントリーク
ラブの完成を目指して、ま
ずまず精進してまいります。



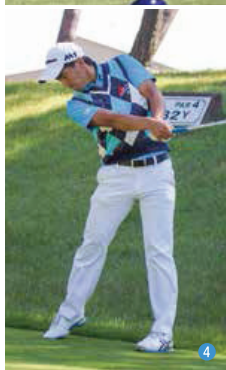
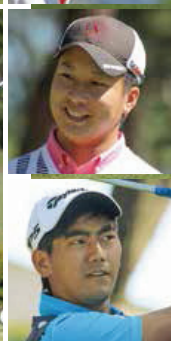
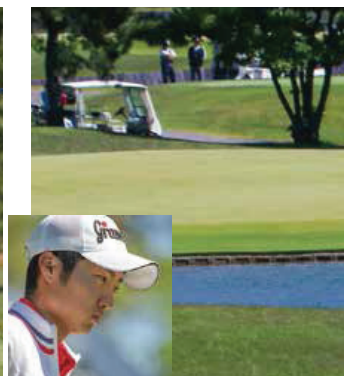


①優勝の中島啓太は2015年の日本アマチュアゴルフ選手権のランナーアップ(2位)、同関東ジュニア2位など素晴らしい実績を持つことが初優勝。②2位の羽藤勇司、2年前の本競技で3位タイ。③3位の勝俣陵。④4位の石坂友宏。⑤5位タイの関将太。⑥5位タイの高野碧輝。⑦ピンクの花園、日大チーム。
⑧入賞者、左から。5位タイの関将太、4位の石坂友宏、2位の羽藤勇司、優勝の中島啓太、3位の勝俣陵、5位タイの高野碧輝。



決勝競技入賞者

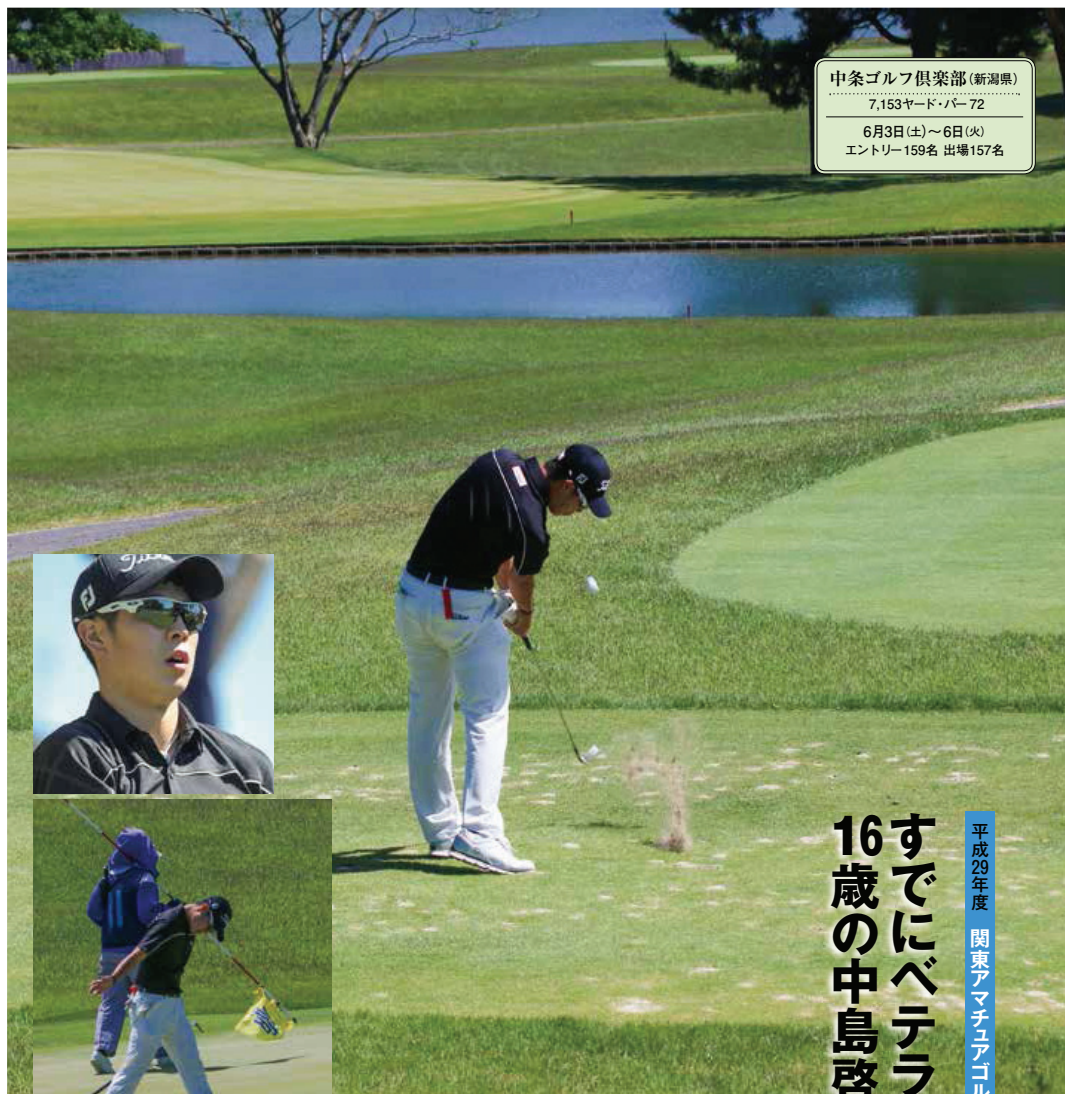
ランク	名前	所属	1R	2R	3R	4R	Total
1	中島 啓太	那須小川	73	73	69	70	285
2	羽藤 勇司	スカイウェイ	74	76	68	70	288
3	勝俣 陵	玉川	74	70	74	71	289
4	石坂 友宏	TEAM KGA ジュニア	78	73	72	70	293
5	関 将太	高萩	74	74	75	71	294
5	高野 碧輝	東北福祉大	72	75	70	77	294



Topics

ホールインワンの女神？

金浩延(右)は12番で自身5度目の達成。吹野耕一(下)は3番で自身7度目の達成。キャディーさんは両方とも同じ桐生美和子さんでした！



中条ゴルフ倶楽部(新潟県)
7,153ヤード・パー72
6月3日(土)～6日(火)
エントリー159名 出場157名

すでにベテランの雰囲気漂う 16歳の中島啓太選手が優勝

平成29年度 関東アマチュアゴルフ選手権 決勝競技

こんな素晴らしい青空は、太平洋側では見たことがない。昼頃から日本海の海風をモロに受けて、風力発電の風車が回った。
優勝した中島啓太選手に、平常心を保つコツを聞いてみた。
「サンクグラスをすると、落ち着けるんです」とのこと。スタートの時にサンクグラスを外してコースに一礼したが、以後、外して顔の汗を拭いたりはしなかった。この設定は中島選手には、どう見えているのだろうか。攻守の判断がともいい。
同じ最終組の羽藤勇司選手も、パ5だけで4アンダーと攻めているが、表情は読めない。結果、スタート時の3打差は縮まらなかった。学生・社会人組では日本大学勢14人の、桜色のスクールカラーが目立っていた。
16歳とは思えない中島啓太選手に、ゲームの組み立てを聞く。

「17番では自信のあったナイスショットが飛びすぎだったり、18番では第2打がピンに絡んでバーディーでホールアウトできたりと、プレーにまだ甘さがあります。ただ4日間競技では、3日目キープポイントだと思っています。今回は3日目に落ちていてプレーできました」



富里ゴルフ倶楽部(千葉県)

6,408ヤード・パー72

5月17日(水)～19日(金)
エントリー144名 出場143名

Topics

“泣き虫便利ちゃん”
が笑顔に

ホールアウトの直後、表彰式の時、そして本誌のインタビューで涙。心理学的には喜びは爆発させ、悔しさは噛み殺すほうがいいのか。



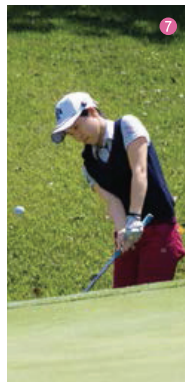
富里GC名物の7番パー3ホール。吉田の攻略イメージ(点線)は基本どおり。

①2位の小滝水音。②5位タイの平木亜莉奈。③5位タイの越田泰羽。④4位の平塚新夢。⑤5位タイの長野未祈。⑥5位タイの本明夏。⑦3位の岩崎美紀。⑧前列・左から。4位の平塚新夢、3位の岩崎美紀、優勝の吉田優利、2位の小滝水音。後列・左から5位タイの本明夏、長野未祈、越田泰羽、平木亜莉奈。



決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	3R	Total
1	吉田 優利	ナショナルチーム	66	72	72	210
2	小滝 水音	マナ	75	71	68	214
3	岩崎 美紀	TEAM KGA ジュニア	74	69	73	216
4	平塚 新夢	水戸レイクス	72	77	69	218
5	長野 未祈	長太郎	76	75	69	220
5	越田 泰羽	TEAM KGA ジュニア	75	72	73	220
5	平木 亜莉奈	関東ジュニア	72	74	74	220
5	本 明夏	TEAM KGA ジュニア	75	70	75	220



心技体ともにひとまわり成長の 吉田優利選手が独走優勝

平成29年度 関東女子ゴルフ選手権 決勝競技

関東女子ゴルフ選手権決勝競技も、ジュニア選手が上位だと名前の読めない女子ばかり。最終第3ラウンド、吉田優利選手が2位に5打差の独走でスタートした。アイドルのファン心理とは違うけれど、今回

こそ涙ではなく、笑顔を期待してしまう。それというのも吉田選手は「TEAM KGA ジュニア」第1期生の実力者ながら、惜敗が続いていた。ナショナルチーム入りした吉田選手を追う、選手も強豪揃いだ。昨年の日本女子オープン10位タイで、一躍全国的な脚光を浴びた長野未祈選手。「TEAM KGA ジュニア」の岩崎美紀、越田泰羽、本明夏の3選手。小滝水音、平塚新夢、平木亜莉奈の3選手もまだ20歳未満。いよいよ東京五輪代表選手選考の、下馬評がささやかれそうな有望な選手だ。さて、優勝者インタビューの間。笑顔で済ませたいところだが、「昨年のあの日(昨年の関東女子で畑岡奈紗さんに逆転負け)から、今日のために頑張ってきたんです。体重も4キロ増やしました。1年間、プレッシャーもあって、苦しい時もありました。あー、せつかくお化粧したのに、泣いちゃった」

5月19日の天候 天候：晴れ/気温：22.1度/風向：南南東/風速：3.9m/s

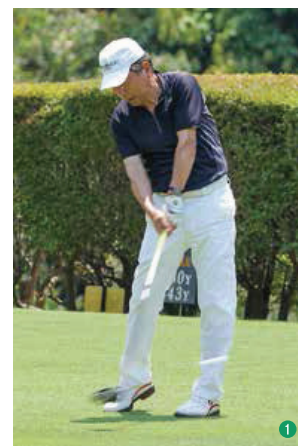


川越カントリークラブ
中・西コース (埼玉県)
6,379ヤード・パー72
5月29日(月)～30日(火)
エントリー144名 出場135名

初優勝の実力者、北原弘選手 「50代に見られると嬉しい」

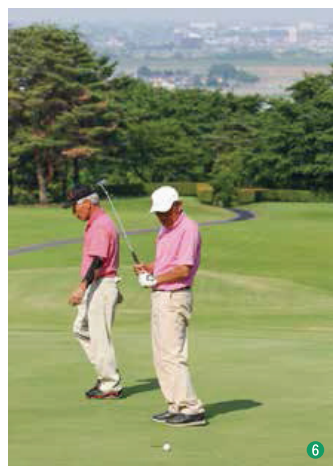
平成29年度 関東グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

素晴らしい五月晴れ。関東グランドシニア決勝競技第2ラウンドは、初日に1オーバーの73で回った北原弘選手を中心に、70歳オーバーの強者たちがしのぎを削る。1打差で日本グランドシニアを制した石井幹選手をはじめ、初日にエージシユートを達成した小川透選手、その他、石井重次選手、杉崎久實選手、斉藤裕一選手ら5人。2打差にも5人がひしめく。誰が勝ってもおかしくない展開だ。その中で、自分のゴルフをまっとうしたのが北原選手。飛ばし屋に囲まれながらも、スイングを乱さずにフェアウェイをキープ。グリーン

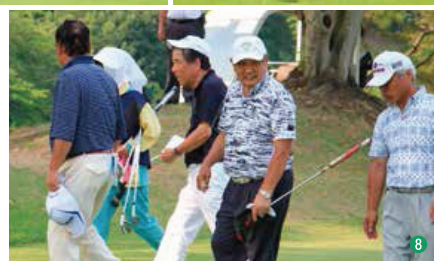


センターを確実に狙い、パーを重ねていく。前半のハーフを1アンダーで回り、トータルイーブンパーとし2位に4打差をつける。逃げ切り確実に見えた。本人もそう思ったに違いない。ところがだ。「石井重次さんが10番、11番で連続バーディー。うわ、来たなあ」と北原選手も驚く。これまで大きなタイトルを獲得したことがない北原選手だけに、穏やかではなかったはず。しかし慌てず騒がず、自分のゴルフを厳守する。「ボギーだけは打たない」14番までパーを重ねるが、それでもピンチは訪れる。15番184ydのバー3。右カラーに乗せるも、速い下りのラインで打てずに2バシオン。これを外せば一気に展開が変わる勝負どころ。北原選手は時間をかけてラインを読む。「難しいフックライン。強ければすり抜け、弱

ければ切れる。狙いを定めてしっかり打てました。あのバーが大きかったですね」16番でもグリーンを外すピンチ。しかしラフから1打に寄せてパーを拾う。17番は谷越えの難しいバー3。ここでもグリーン右に外す。簡単に寄せられそうだったが、ボールが転がらずに寄らず入らずにボギー。最後は連続ボギーだったが、最終落ち着いたブレーブりは初のタイトルホルダーとは思えない。日本と名のつくタイトルもぜひ狙って欲しい。



①優勝の北原弘、②2位の石井重次は2日間エージシユート。③3位の杉崎久實。④4位の石井重次。⑤5位の藤城悠。⑥今年82歳で最年長選手の中村清(右)は昨年の本競技で優勝。増測守哉(左)は昨年の優勝者。ともに難グリーンに苦戦したが、中村は2日間エージシユート達成。⑦入賞者、左から。5位の藤城悠、3位の杉崎久實、優勝の北原弘、2位の石井重次、4位の石井重次。⑧「昨日はこのシャツでいいスコアが出たから、ホテルで洗濯して今日も着てきたよ」と石井重次。実は倶楽部対抗のユニフォームも縁起物のこのシャツでした。



決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	Total
1	北原 弘	伊豆にちやま	73	73	146
2	小川 透	岡部チサン	74	74	148
3	杉崎 久實	フレンドシップ	74	75	149
4	石井 重次	メイプルポイント	74	76	150
5	藤城 悠	ディアレイク	76	75	151

「TEAM KGA ジュニア」 5年間の輝ける実績を 強化と育成のパワーに



佐藤ジュニア育成委員長

「母なる河に、また還ってきて欲しいですね」

佐藤副理事長（ジュニア育成委員会委員長）に「TEAM KGA ジュニア」の5年間にわたる、輝かしい成果をお伺いした時の、温かい言葉です。

「TEAM KGA ジュニア」は当初の5年計画を終え、新たな6年目の挑戦を開始しました。目標は東京オリンピックの正式種目のゴ

ルフで、表彰台にKGA出身の選手に立つってもらうことです。日の丸と君が代に包まれて。

その前段階として、JGAナショナルチームへの入会が求められます。「TEAM KGA ジュニア」からJGAナショナルチームへは、過去5年間で男女10名もの代表選手を送り込んでいます。

「現在、JGAナショナルチームに在籍の中島啓太君と吉田優利さんには、優れた共通点があります。それは、素直さ」です。KGA認定の強化プログラムにある技術、フィジカル、食育、メンタルの4教科とルール、エチケット・マナーの習得に、真面目に取り組みました。基礎を積み重ねたことこそ、真の強さでしょう」（佐藤委員長）

TEAM KGA JUNIOR

認定式・トレーニング講習会

武蔵丘短期大学（埼玉県比企郡吉見町）

平成29年2月12日（日）、埼玉県の武蔵丘短期大学にて「TEAM KGA ジュニア」の認定式およびトレーニング講習会を開催いたしました。「TEAM KGA ジュニア」の選考会で選抜された認定選手を対象に、各年代に於いて日常的に必要なトレーニング

に関する講習と指導を行いました。



選考会

千葉県総合スポーツセンター（千葉県千葉市稲毛区）

平成29年1月7日（土）、8日（日）の2日間、千葉県総合スポーツセンターにて、平成29年度「TEAM KGA ジュニア」の選考会を開催し「TEAM KGA ジュニア」候補選手122名が参加しました。「TEAM KGA ジュニア」認定選手とは、短期的にJGAナショナルチーム入りを目指す「KGA指定強化選手」と長期的な視点にたった「KGA特別育成選手」の2本柱で育成、強化プログラムを実施します。

「KGA指定強化選手」は主に高校生を対象とし、JGAナショナルチームと連携したプログラムを提供して、JGAナショナルチームで活躍できる選手に育成・強化します。「KGA特別育成選手」は小学生を中心に中学生までを対象とし、長期的な視点から将来JGAナショナルチームの中心として、世界で活躍が期待できる選手を発掘・育成・強化し、海外のゴルフアカデミーへ派遣するとともに、アカデミーと連携した育成プログラムで活動します。

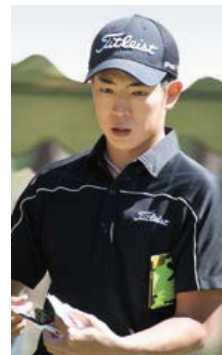
IMGゴルフアカデミー派遣

IMGゴルフアカデミー（米国フロリダ州）

平成29年3月19日（日）～27日（月）の9日間、米国フロリダ州のIMGゴルフアカデミーに、「TEAM KGA ジュニア」特別

育成選手より選抜された男子4名、女子4名と指定強化選手女子2名、計10名が派遣されました。（赤で表記）

JGAナショナルチームの中島啓太君は関東アマを制覇（右）。羽藤勇司君（中）、石坂友宏君（左）も強豪。



冒頭の佐藤委員長の発言に戻りましょう。佐藤委員長はプロを目指して「TEAM KGA ジュニア」を卒業した後、再び「TEAM」そして迎え入れる伝統を作りたいと願っているそうなんです。「生まれ故郷の、母なる河に戻るように。ゴルフは生涯スポーツですから、制約はありません」（佐藤委員長）アマチュアに引退ではなく、ゴルフに卒業はないと、佐藤委員長は強く語り、「一流のゴルフを目指すと、一流とは勝利数ではありません。『社会人として人々に尊敬されることで、伝統を受け継いでほしいのです』先輩から後輩へ「TEAM KGA ジュニア」の誇りを、大切に守ってもらいたいと結びました。



平成29年度「TEAM KGA ジュニア」認定選手紹介

●男子指定強化選手（9名） 左から。石坂友宏（私立日本ウェルネス高3）、伊藤泰良（私立千葉経済大学附属高3）、植木祥多（私立埼玉栄高3）、内田直輝（私立作新学院高3）、鈴木敬太（私立埼玉栄高3）、栗原悠宇（私立埼玉栄高1）、田中章太郎（私立日本ウェルネス高1）、中村勇貴（私立拓殖大学紅陵高1）、森山友貴（私立日本ウェルネス高1）

●女子指定強化選手（7名） 左から。河野杏奈（私立麗澤高3）、鶴岡果恋（私立湘南学院高3）、岩崎美紀（私立埼玉栄高2）、高橋しずく（神奈川県立厚木北高3）、羽藤和奈（私立わがや高1）、本明夏（私立開志国際高1）、和久井麻由（私立代々木高1）



●男子特別育成選手（19名） 左から。仲宗根寛瑛（横浜市立西条中3）、林恭平（横浜市立日野南中3）、藤澤諒（甲府市立甲府南中3）、小林大河（葛飾区東金町中2）、小畑将一朗（私立共愛学園中2）、福井勇悟（水戸市立双葉台中2）、伊藤真汰（横浜市立青葉台中1）、宮藤隼人（三郷市立彦成中1）、関根東馬（大洗町立第一中1）、高橋太陽（横浜市立南希望丘中1）、泊隆太（高崎市立南八幡中1）、細谷幹（水戸市立第四中

1）、吉沢巳咲（藤岡市立北中1）、大飼泰我（伊東市立南小6）、大久保海（伊勢原市立伊勢原小6）、小林翔吾（葛飾区立半田小6）、清水蔵之介（練馬区立八坂小6）、花村秀太（諏訪市立中洲小6）、本大志（横浜市立末吉小6）

●女子特別育成選手（15名） 左から。阿部未来（八街市立八街南中3）、伊波川彩名（国立筑波大学附属中3）、岩井千怜（川島町立川島中3）、佐久間朱莉（川越市立名細中3）、



望月美甫（富士市立田子浦中3）、荻原いほ（私立本庄第一中2）、越田泰羽（横浜市立岡津中2）、花田華梨（宇都宮市立宝木中2）、吉田鈴（市川市立第三中2）、相原紗奈（川崎市立宮崎中1）、関口碧（私立埼玉平成中1）、大郷光輝（諏訪市立諏訪西中1）、成田瑛麻（私立学習院女子中1）、上田澤空（多摩市立東寺方小6）、桑村美穂（千葉市立宮崎小6）（注／写真赤囲みは平成29年度IMGゴルフアカデミー派遣選手）

Chip Shots

KGATピックス

ジュニア世代に負けずミッドアマ勢も頑張る

今年の関東女子決勝競技は、例年以上にミッドアマ世代の出場者が少ない印象でし



左から。日本女子ミッドアマ優勝の塩田美樹子、関東女子ミッドアマ優勝の鈴木智子、同じく松尾律子の各選手の皆さん。第3ラウンド進出ならず。



最年少出場の川畑優菜さん。



本決勝競技には多くの日本大学所属女子大生の選手が進出しました。

自慢の高速グリーンは芝にガマンさせます

富里GCの魅力は、超高速グリーンです。「4月上旬や

た。日本女子ミッド、関東女子ミッドの歴代優勝者の松尾律子、鈴木智子、塩田美樹子、金井佳代の各選手の皆さん、来年度の活躍に期待します！
最年少出場選手の川畑優菜さんは本競技中が12歳（小学6年）の誕生日でした。



「仕事を楽しみます」と北野グリーンキーパー。

10月末からは15日も可能です。最初は戸惑うでしょうがすぐに慣れて、バットで進行が遅れるようなことはありません」と、取締役グリーンキーパーの北野慎一さん。

「私自身がゴルフ好きで（ハンディキャップ1デックス8）、まづ自分で楽しめない整備はしません」笑
グリーンだけを速くするのではなく、トータルクオリティーが課題だとか。

「千葉は夏が暑くて雨が少なく、芝には過酷な気候です。それでも日々進化する管理技術によって、真夏の高速グリーンでの競技開催も自信があります」（北野キーパー）
15日に挑戦したいですね。

達人のオンとオフは体と心に余裕たっぷり

関東グランドシニア決勝競

同じく特別表彰選手。左から。15回出場の石井幹と河村友正。10回出場の藤田年男の皆様。

コース管理の新しい人材育成が最大の課題

「芝を育てて人も育てる」というユニークな業務を担当するのが、太平洋クラブ御殿場ウエスタの宮野潤一マスタースーパーマネジャーです。

「管理スタッフの全員がすべての作業に習熟できるように、現場作業を通じての人材育成が私の仕事です」（宮野さん）
かつては、緑の番人として、

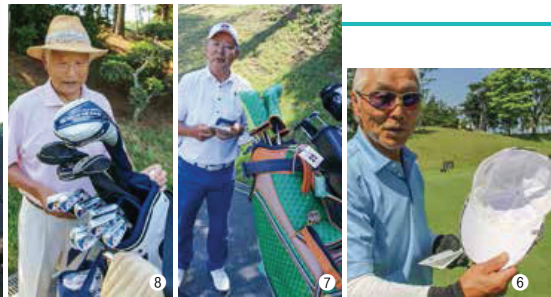
技の出場選手ともなると、ゴルフも人生も達人の域でしよう。お話にも味があります。
①井草義彦さんは70歳のルーキー出場。18歳で学連競技に出てから52年間、ゴルフ一筋。「大学のゴルフ部を自ら創部したほどです」
②上重修さんは食事制限と節酒宣言。「心臓と糖尿を悪くして、今は缶ビール一本と水割り、減量のために毎日1時間は散歩もします。」
③千葉の仲良しルーキー3人組。予選も一緒に揃って決勝へ出場。「次は日本にも一緒に」



アンチ・エイジングの達人！

に行きたいね。会場は地元の鷹の台CCだから」と、生涯ライバル同士だそうです。（左から。小澤敬博・大関利男、新村ヨシオの各選手）
④昨年は競技をお休みだった強豪の小林祺一郎さんが復帰。「勝負勘が戻らなくて」と言いつつエージシユートを達成。
⑤高校球児から職業野球も経験した藤田年男さんは「野球はキャッチャー以外、どこでも守れます。健康の秘訣は『品行方正』にすることですよ」
⑥遠藤斌さんのキャップの中には当日のホールレイアウトを記した紙が折りたたまれてあります。「確認するのに、すごく便利です」

エージシューターのレジェンドの皆様。



関東グランドシニア特別表彰の皆様。

関東グランドシニア決勝競技の、エージシュート達成者。左から。河本徳三朗、小林祺一郎、小川透、兼松忠、中村清、斎藤昌俊の各選手。



関東アマの特別表彰。左から。小原淳（15回出場）、竹原洋行（同）、水上晃男（20回出場）、金浩延（第1ラウンドでホールインワンを達成）の各選手。



太陽チキンの親子丼。開場当時の定番メニュー。1700円。

懐かしい味こそ飽きず外国人も「和」を絶賛

「スイス大使の料理人」なんて現実離れしていて、なんだかと水と日差しの中で、植物を相手にする職業でしたが、「管理マニュアルも現場作業計画もありです。その上で、作業は担当スタッフに任せます」と、宮野スーパーマネジャー。実はゼネラルマネジャー役としての信念があります。

「ギリギリの管理はせずに安全第」で。芝が健康なら農業は不要です。肥料も節約できます。強い芝なら問題なしです」
ドラマみたいですが。太平洋クラブ御殿場ウエスタの斎藤芳美料理長はスイス・ジュネーブの日本大使館で、世界中の賓客を相手にシェフとして活躍。「国連の欧州本部がありますから、世界中のお客様をパティ料理でおもてなし。オフは大使のご家族用に、家庭料理も作りました。ハワイの食通の店で料理長も」と、斎藤料理長の貴重な体験談を、一時中断して取材に戻ります。

「人気は御殿場産の『太陽チキン』を、地場の赤玉2個で綴じた親子丼です。野菜などもなるべく地元から直接仕入れます」とのこと。料理談義は再び海外の体験談に戻りました。

宮野スーパーマネジャーは強豪の競技アマです。



from

Kanto Golf Association

KGAの役員・委員として 貢献された皆様に感謝いたします

平成29年5月25日の法人設立記念パーティーにおいて、永年KGA活動に貢献していただいた役員・委員の皆様の退任に際し、高橋理事長より感謝状と記念品が贈られました。



左から。富田浩安様、井上裕之様、山田守郎様。



募集中です！

KGA広報委員会の委員として活動していただける加盟倶楽部のメンバー様を募集しています

広報委員会の活動は主に、年間3回発行の会報誌「KGA GOLFER'S NEWS」の自主編集制作です。広報委員は、KGA主催決勝競技の競技会場での写

真撮影と取材で活動しております。年間十数競技のうちの、数競技の取材を分担で担当し、また年数回の広報委員会へご出席いただきます。詳細はKGA事務局広報担当までお電話ください。

〒104-0061 東京都中央区銀座8-18-11 銀座SCビル4F
一般社団法人関東ゴルフ連盟 事務局
TEL 03-6278-0005



KGA GOLFER'S NEWS

no.124

2017年7月31日発行
KGA GOLFER'S NEWS No.124
発行所／一般社団法人 関東ゴルフ連盟
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番11号
銀座SCビル4階
TEL 03-6278-0005 FAX 03-6278-0008
ホームページ <http://www.kga.gr.jp>
発行人／高橋正孝 編集／広報委員会

編集後記

新任の広報委員長として、初めて「KGA GOLFER'S NEWS」の編集を終える事が出来た。塚越副委員長を始めとする広報委員の皆さん、加藤事務局長、福地さん等事務局の皆さん、編集の皆さん、そして取材に応じて下さった多くの皆さまのおかげである。紙面を借りて感謝の気持ちを伝えたい。この「KGA GOLFER'S NEWS」を手にした皆さまは、誌面が少し変わったことに気づかれたかと思う。これまでの競技会の結果を中心にカラー写真で構成されていたものに、白黒の中綴じのページが加わった。社団法人化を機会に、KGAをより知って頂くための記事、KGAが世の中に発信したい記事をここに加える事とした。様々なご意見があると思う。多くのご意見を頂きながらより良い誌面作りを心がけたい。今後も皆さまの絶大なるご協力をお願い申し上げます。(KGA広報委員長・吉田裕明)

R&Aレベル1入門ルールスクール 受講者が1000人を超えました

平成25年度より規則普及活動として取り組んでまいりました「R&Aレベル1入門ルールスクール」KGA内受講者が、この度、平成29年6月16日に1000人を超えました。

当日の会場である相模湖カントリークラブにて、林孝之JGA規則委員長(右)より、鈴木淳KGA規則部会長(左)に感謝状が授与されました。

R&A入門ルールスクール(レベル1)

KGA加盟倶楽部の皆様を中心にした参加者に、JGA講師による4時間の講義と、屋外での90分の実地講習。最後に確認テストと、1日をかけて基本的な規則と規則の原則について勉強します。

- 午前の座学講習(規則書の簡易ガイドを中心に、規則の基本的な原則を学びます)
- 午後の実地講習(スルーザグリーン、パッティンググリーン、バンカー、ウォーターハザードで実際に想定した講義を行います)



日本アマの三巨人 関東で健在！

ゴルフのブレイは4人1組が基準だけど、歴史に記されるような偉人となると、3人が時代の主役として語られることが多い。日本でも、3人のアマチュアゴルフファースト、知られざる物語があった。その名人たちを紹介する前に、世界のゴルフ史を遡って、レジェンド3人組を調べてみよう。

19世紀から20世紀にかけて、ゴルフの基礎を確立した。三賢人。が英国のH・ハーデン、J・ブレイド、J・H・テイラーだ。ゴルフの黎明期に技術を伝授し、ゴルフコースの設計もした。何よりもゴルフの崇高な精神を広めた功績は大きい。

20世紀の初めに、欧州全土を戦場とした第一次世界大戦が終わった。米国は戦争特需のバブル景気に沸き、ゴルフ場造成ラッシュが訪れた。米国ゴルフ界は、球聖、B・ジョーンズが出現し、28歳で引退するまでプロよりも強いアマと称えられた。

ジョーンズのいないゴルフ界を、見事に復興したのがB・ホーガン、B・ネルソン、J・サラゼンの。三巨人。だった。彼らは近代ゴルフを確立し、普及させた恩人でもある。やがて世の中がテレ

ビ時代になると、ゴルフはスポーツビジネスに組み込まれた。

国民的人気のA・バーマー。その敵役の、オハイオの金熊。ことJ・ニコラス。南アの黒豹。と呼ばれたG・フレイヤーが、ビッグ3。として売り出す。その後、ニコラスは、帝王。と称されるほど人間的にも成長し、プロゴルフ界繁栄の礎となった。

日本でも米国のビッグ3にあやかつて、和製ビッグ3。として河野高明、杉本英世、安田春雄の個性派プロたちが、人氣と実力で広く活躍した。さらにゴルフブームは広がりを、やがて、AON。時代がやってきた。青木功、尾崎将司、中嶋常幸の3人は、飛距離でも小技でもゴルフファンを魅了した。世は昭和元禄から平成バブルの頃だった。

AONの活躍と並んで、学生プロ3羽ガラス。も注目された。倉本昌弘、羽川豊、湯原信光だ。

ここで、今との認識の違いを理解しておこう。当時はまだプロ入りは研修生が主体で、大学生（学連）から職業プロゴルフファーストに挑戦するのは珍しかった。同時にこの頃、女子プロゴルフの華々しい活動も人氣を集めた。やがてゴルフといえば、男女プロツアーの競技観戦が主流となった。

プロ全盛以前は、最古の競技、日本アマチュアゴルフ選手権を最高峰とする、アマゴルフの伝統の世界があった。発展途上ゴルフであっても「夢は日本アマ出場！」などと、居酒屋談義で盛りあがったものだ。

30

年前に戻ってみよう。3人の名ゴルフファーストの間で、アマ情が続いていた。アマの神様。と称された中部銀次郎。99勝を記録している。『最強のアマ。阪田哲男。日本。』と名のつくJGA公認競技の大半に勝った内藤正幸。あえて、アマの三巨人。と呼ぶことに異論はないだろう。

優れたノンフィクション読み物がある。『それぞれの日本アマ87』（GD社「チヨイス」88年1月号に掲載）は、ちょうど30年前の第72回日本アマ選手権を、故・杉山通敬氏がルボしたものだ。（杉山氏はKGA広報委員としても活躍）主役は4人で、中部、内藤、阪田、そして東北の田村孝雄が、堂々と闘って潔く負けた男の生き様の物語。淡々としたルボなのに、日本アマに勝ったことによる内藤の重圧、実力はあるながら惜敗続きの阪田の苦悩、中部の「ブツン」との間の、すべてが胸に迫ってきて泣けてくる。（国会図書館で閲覧可能）

主

役が3人揃う関東倶楽部対抗を注目している。中部は59歳でこの世を去ったが、子息の隆は阪田キャプテンの下で、袖ヶ浦CCの優勝に貢献した。その競技展開のすべてを、KGA競技委員長として内藤は統括している。

関東倶楽部対抗決勝競技、スタートホールで阪田と内藤が談笑。競技中のごとで阪田が勝手にしゃべり、内藤は微笑

んだだけだ。

「メガネを作ったら、芝目まで見えるんだ。貸してあげるよ」

阪田はよく中部隆のティーオフを見送り、ホールアウトを迎えている。3年前の戸塚CCでの関東倶楽部対抗決勝競技のこと。

「あいつの親父（銀次郎）がいなければ、いくつ（日本アマに）勝てたかな。今は親代りだけだね」と、中部隆を見送った。（堺）



今年の『関東倶楽部対抗』のスタートで、阪田の軽口を軽く流す内藤競技委員長。

ホールアウトした中部隆を迎える阪田。

